

## アンケート調査

### (1) アンケート調査に当たっての考え方と調査対象

美幌町におけるこれまでの企業立地の経緯、現在検討を進めている都市計画マスタープランや立地適正化計画の方針を踏まえて、商業系企業 300 社と工業系企業 300 社を対象に、事業所の新規立地に関する考え方や美幌町での新規立地可能性を探るためのアンケート調査を実施した。

商業系企業の対象は、街中での買物環境の充実やにぎわい創出につながるよう、小売業や飲食業、サービス業等で店舗をチェーン展開している事業者を対象としたほか、町内の恵まれた自然環境や女満別空港との近接性を背景にワーケーションやテレワークによる交流人口の拡大も期待されることから、大手国内メーカーや IT 事業者なども対象に含めた。

工業系企業の対象は、基幹産業である農業との関係性が深い食料品製造業、FSC 森林認証を取得した林業との連携が期待される木材・木製品製造業を始めとした製造業を中心としたほか、町内に 3 本の国道を有するなど、地域における交通の要衝としての機能を活かすことが期待できる物流拠点、美幌町企業立地促進条例における対象施設であるデータセンター、コールセンターも対象に含めた。

アンケートの調査対象の概要

		対象数	主な業態
商業系	小売業	81	大型小売店、スーパー、ホームセンター、ドラッグストア等
	飲食業	75	飲食チェーン店
	サービス業	13	スポーツジム、フィットネスジム、カラオケ等
	アウトドア系	11	
	宿泊業	15	ホテルチェーン、ゲストハウス等
	ワーケーション	105	日本テレワーク協会の加盟事業者等
	小計	300	
工業系	食料品製造業	100	道内企業を対象に抽出
	木材・木製品製造業	10	同上
	その他製造業	100	同上
	物流施設	30	食料品、生活用品、資材等の卸売事業者（道内企業）
	データセンター	30	売上ランキング等を参考に30社を抽出
	コールセンター	30	売上ランキング等を参考に30社を抽出
	小計	300	

### (2) アンケートの回収結果

商業系企業 300 社、工業系企業 300 社を対象に、アンケート調査票を実施し、全体で 58 社からの回答を得た。有効回答率は 9.7%であった。

アンケートの回収結果

	送付数	回答数	回収率
商業系企業	300	29	9.7%
工業系企業	300	28	9.3%
不明		1	
合計	600	58	9.7%

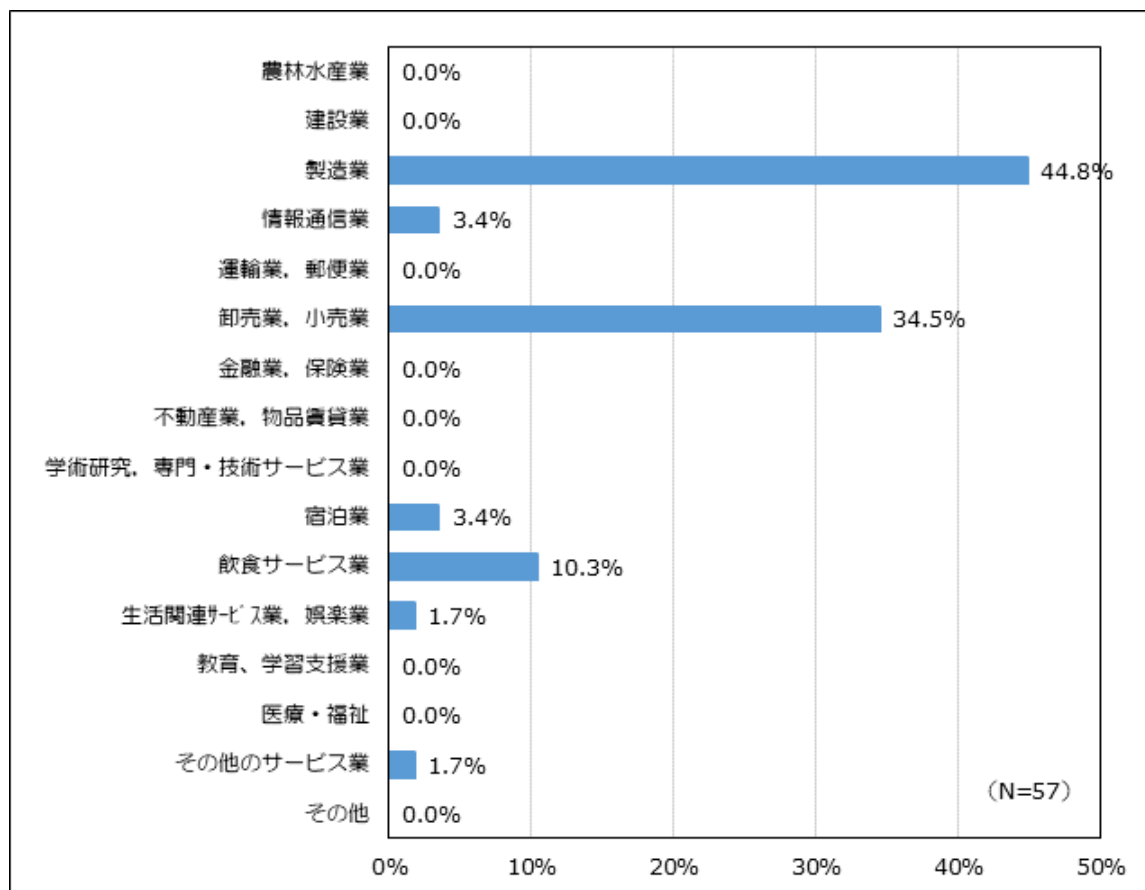
### (3) 調査結果

#### ①回答企業の属性

##### 【業種】

回答企業の業種をみると、「製造業」が 44.8%と最も多く、次いで「卸売業，小売業」が 34.5%となっており、これら 2 業種で全体の 8 割を占めている。

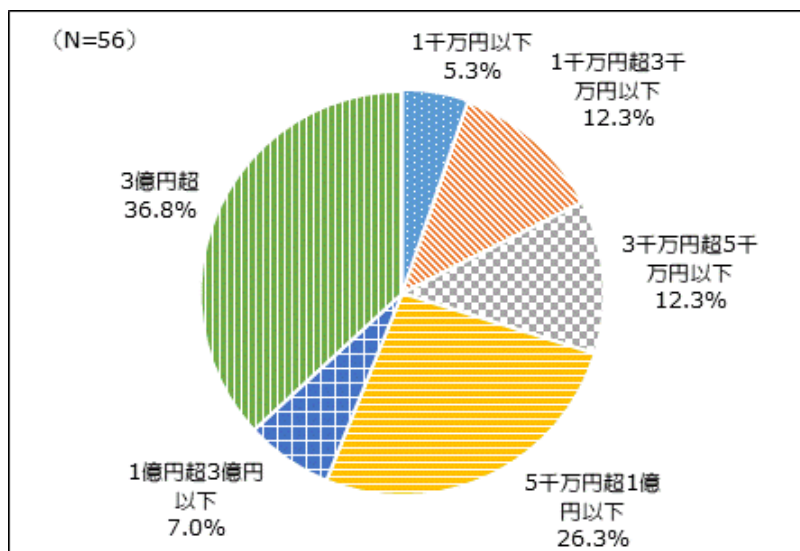
回答企業の業種構成



### 【資本金規模】

回答企業の資本金規模をみると、「3億円超」が36.8%と最も多く、次いで「5千万円超 1億円以下」が26.3%、「1千万円超 3千万円以下」及び「3千万円超 5千万円以下」が共に12.3%となっている。

回答企業の資本金規模

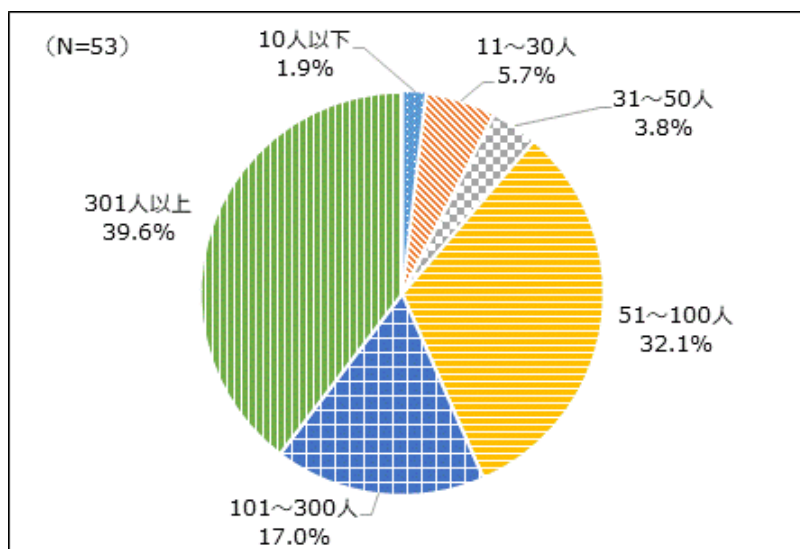


### 【従業員規模】

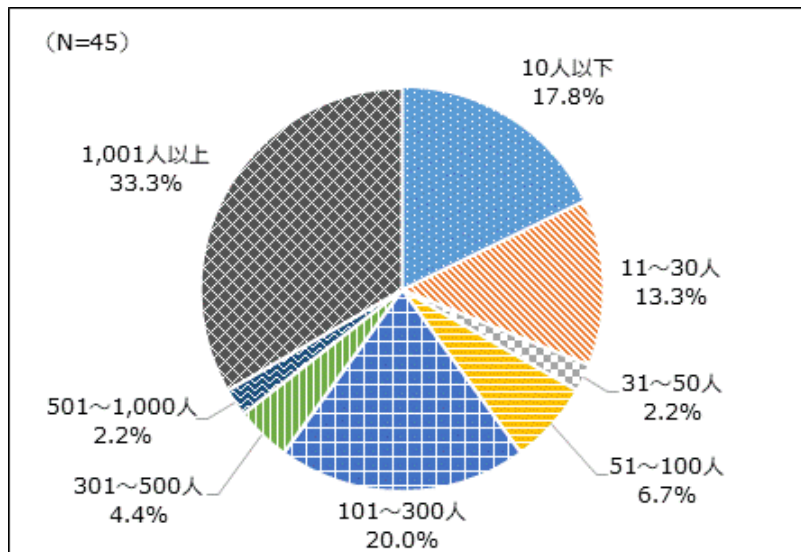
正社員の従業員規模をみると、「301人以上」が39.6%と最も多く、次いで「51～100人」が32.1%、「101～300人」が17.0%となっている。

一方、パート・アルバイト・派遣等の従業員数をみると、「1,001人以上」が33.3%と最も多く、次いで「101～300人」が20.0%、「10以下」が17.8%となっている。

回答企業の従業員規模（正社員）



### 回答企業の従業員規模（パート・アルバイト・派遣社員等）

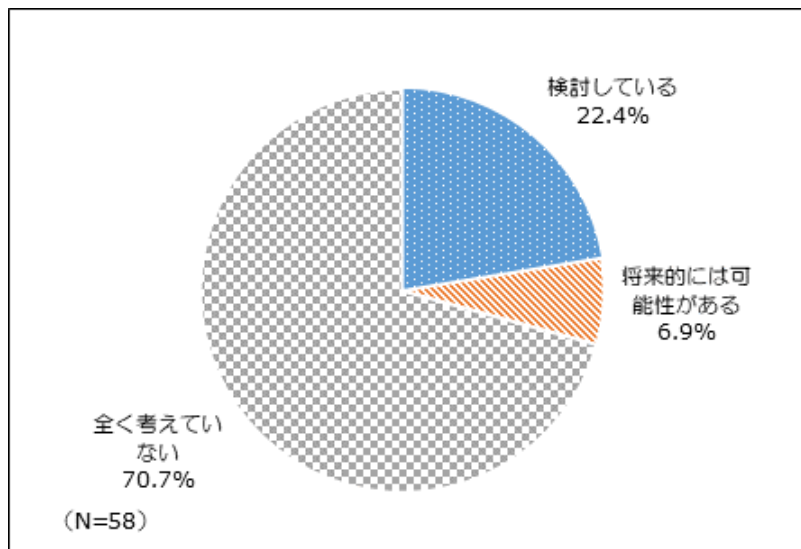


### ②新規の事業所立地に関する考え方

#### 【今後の事業所立地の意向】

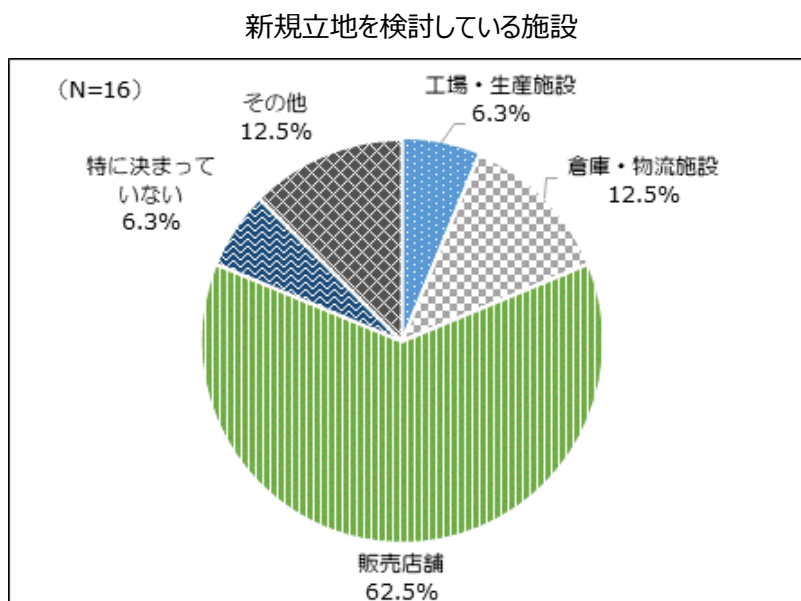
今後の事業所立地（新設又は移転）に対する意向をみると、「全く考えていない」が 70.7%と最も多く、次いで「検討している」が 22.4%、「将来的には可能性がある」が 6.9%となっている。

#### 今後の事業所立地の意向



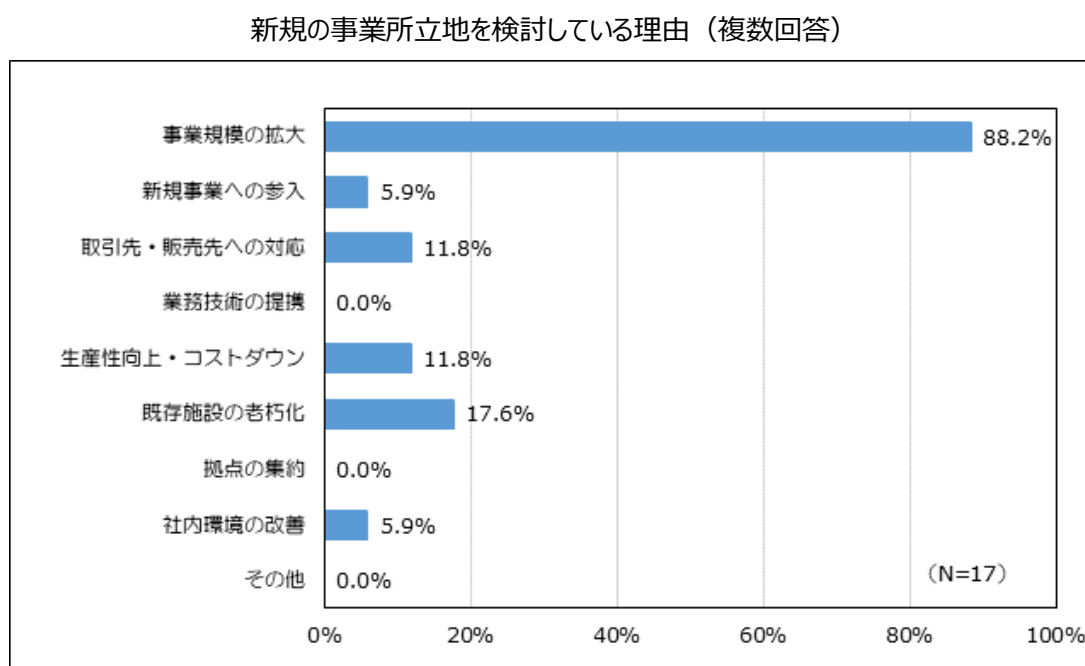
【新規立地を検討している施設】

今後の事業所立地の意向について、「検討している」又は「将来的には可能性がある」と回答した事業者に、立地を検討している施設について尋ねたところ、「販売店舗」が 62.5%と最も多く、次いで「倉庫・物流施設」が 12.5%となっている。一方、「工場・生産施設」は 6.9%にとどまっている。



【新規の事業所立地を検討している理由】

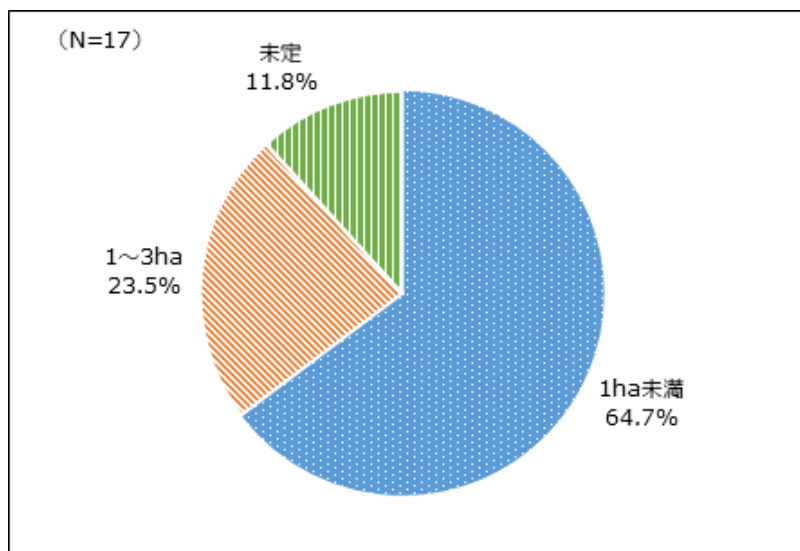
事業所立地を検討している理由は、「事業規模の拡大」が 88.2%と 9 割近くを占めている。そのほかの項目はいずれも 20%以下にとどまっているが、「既存施設の老朽化」が 17.6%と比較的多くなっている。



### 【施設の用地面積】

施設の用地面積については、「1ha未満」が64.7%と最も多く、次いで「1～3ha」が23.5%となっている。3haを超える用地面積を望む回答はみられなかった。一方、「未定」とする回答も1割ほどみられた。

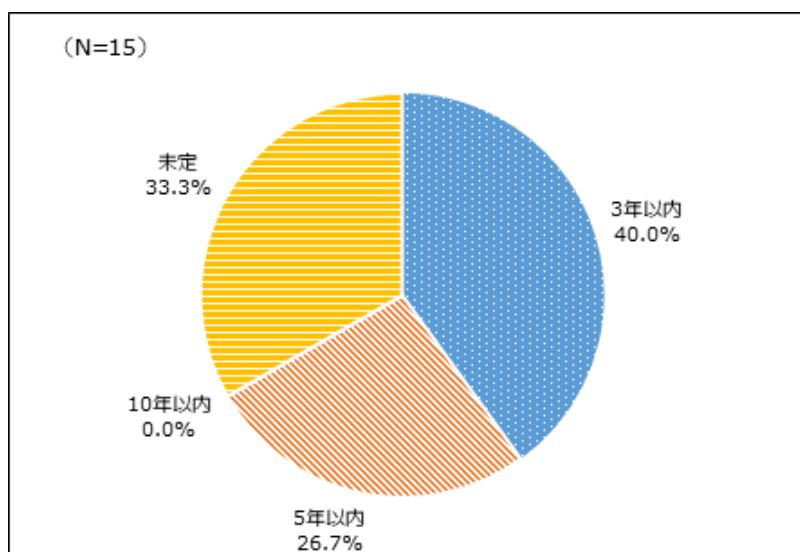
施設の用地面積



### 【想定している立地時期】

新規立地を想定している時期は、「3年以内」が40.0%と最も多く、次いで「5年以内」が26.7%となっている。一方、「未定」とする回答も33.3%と多くなっている。

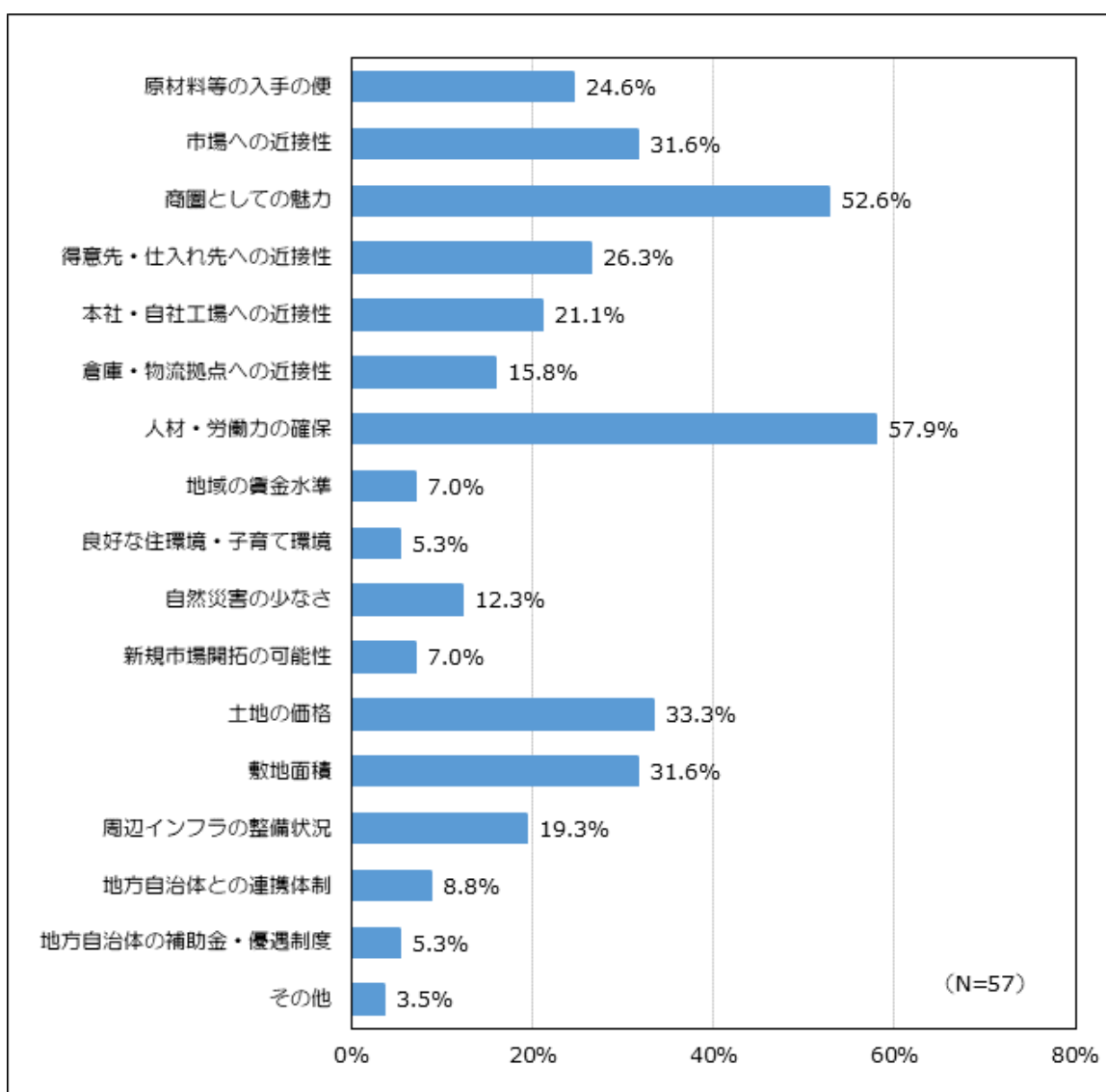
想定している立地時期



### ③立地先を検討する際に重視する条件

全ての回答者を対象に、新規事業所の立地先を選定する際に重視する条件を尋ねたところ、「人材・労働力の確保」を挙げる回答が 57.9%と最も多く、次いで「商圈としての魅力」が 52.6%となっており、これら 2 項目が回答の中心となっている。そのほかの項目については、回答が分散する傾向がみられるものの、「土地の価格」(33.3%)、「市場への近接性」(31.6%)、「敷地面積」(31.6%) を挙げる回答がやや多くなっている。

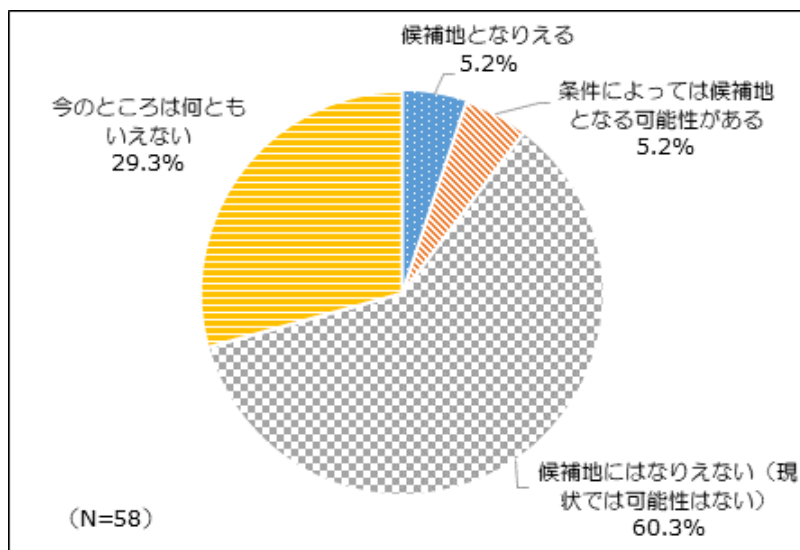
立地先を検討する際に重視する条件



#### ④新規事業所立地先としての美幌町の評価

全ての回答者を対象に、将来的な可能性も含めて、美幌町が新規事業所立地（新設、移転、テナント入居等）の候補地となりえるのかを尋ねたところ、「候補地となりえる」や「条件によっては候補地なる可能性がある」といった前向きな評価をする回答は 10.4%となっている。

新規事業所立地先としての美幌町の評価

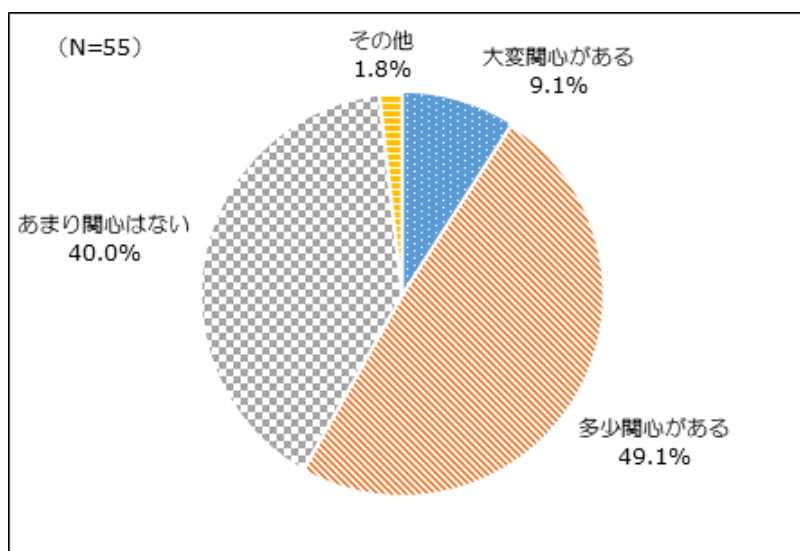


#### ⑤美幌町の取組に対する評価

##### 【森林資源を活かした取組】

森林認証制度、カーボンオフセットなど、地域の森林資源を活かした取組に対する評価をみると、「大変関心がある」や「多少関心がある」といった肯定的な評価をする回答が 58.2%と半数を超えている。

新規の事業所立地先としての美幌町の評価

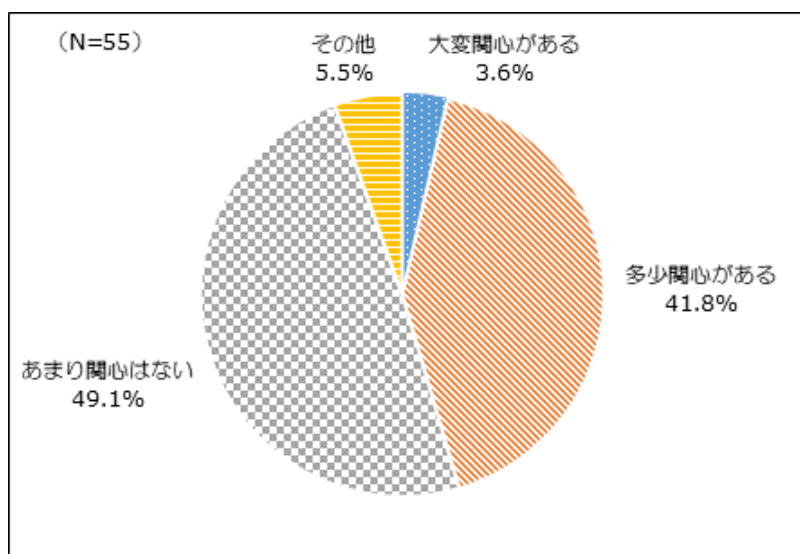




## 【ワーケーションの取組】

環境保全学習・チームビルディング強化等を目的としたワーケーションの取組に対する評価をみると、「候補地となりえる」や「条件によっては候補地なる可能性がある」といった前向きな評価をする回答が45.4%となっている。

新規の事業所立地先としての美幌町の評価



## （４）アンケート結果整理

アンケート結果から、今後の新規事業所立地への意向をみると、「検討している」又は「将来的には可能性がある」と前向きな意向を示す企業は約3割となっていた。

ここで、商業系企業と工業系企業に分けてその意向をみると、商業系企業は「検討している」又は「将来的には可能性がある」とする回答が半数近くを占めているのに対して、工業系企業は「全く考えていない」が約9割を占めており、商業系企業と工業系企業で新規事業所立地に対する考え方が異なる状況がうかがえた。

業態別にみた今後の事業所立地の意向

### 【実数】

	商業系	工業系
1 検討している	13	0
2 将来的には可能性がある	1	3
3 全く考えていない	15	25
合計	29	28

### 【構成比】

	商業系	工業系
1 検討している	44.8%	0.0%
2 将来的には可能性がある	3.4%	10.7%
3 全く考えていない	51.7%	89.3%
合計	100.0%	100.0%

次に、将来的な可能性も含めた、新規事業所立地（新設、移転、テナント入居等）としての美幌町の評価について、商業系企業と工業系企業に分けて、その回答状況みると、「候補地となりえる」又は「条件によっては候補地なる可能性がある」といった前向きな評価は全て商業系の企業となっていた。

以上のことから、今後の美幌町への新規事業所立地については、商業系企業で一定のニーズはあるものの、工業系企業では余り多くを期待できない状況にあることがうかがえる。

#### 業態別にみた新規事業所立地先としての美幌町の評価

【実数】

		商業系	工業系
1	候補地となりえる	3	0
2	条件によっては候補地となる可能性がある	3	0
3	候補地にはなりえない（現状では可能性はない	16	18
4	今のところは何ともいえない	7	10
	合計	29	28

【実数】

		商業系	工業系
1	候補地となりえる	10.3%	0.0%
2	条件によっては候補地となる可能性がある	10.3%	0.0%
3	候補地にはなりえない（現状では可能性はない	55.2%	64.3%
4	今のところは何ともいえない	24.1%	35.7%
	合計	100.0%	100.0%